

国民健康保険料の引き下げを求める請願

平成 26 年 2 月 25 日

静岡市議会議長 井上 恒彌 様

請 願 団 体 住 所 静岡市葵区田町 5 丁目 90  
静岡市医療と福祉をよくする会  
氏 名 松原 透 印  
他 22 団体

紹介議員 山本 明久 印  
内田 隆典 印  
鈴木 節子 印  
西谷 博子 印

請願趣旨

本市の国民健康保険料は平成 24 年度に 3 割増という大幅値上げが強行されました。

平成 25 年度も据え置かれ、政令市 20 市中、2 番目に高額な重い負担のままです。

この結果、保険料は所得の 2 割におよぶ重い負担となり、市民アンケート調査でも国保料の負担が重いために受診を抑制している事例が 3 割に及んでいます。重い負担は受診抑制につながり、健康破壊にもつながっています。

市は、静岡市国民健康保険運営協議会に対し、来年度の保険料について据え置く内容の諮問を出し、これに対し答申は「極めて脆弱となっている国民健康保険財政を補填するため、継続的に一般会計から繰入を行うこと」という要望事項を付けました。

また、審議の過程で、「国民健康保険診療報酬支払準備基金、繰越金を活用すれば、保険料引き下げが可能とする意見や保険料減免制度のさらなる拡充を求める」要望もだされました。

来年度保険料の審議にあたり、国保加入者の 8 割が所得 300 万円未満であり、暮らしにあえぐ市民の生活実態に目を向け、国保制度が国民健康保険法に明記されている社会保障としての役割を発揮できるよう国民健康保険料の引き下げを求めます。

記

請願事項

国民健康保険料を引き下げてください